

路線価等情報公開システム及び
路線価等業務管理システム
データ定義書

(平成30年2月改訂版)

一般財団法人 資産評価システム研究センター

1. 固定資産税路線価等データ定義	3
1-1. 固定資産税路線価等データ定義内容.....	3
1-2. 路線価線データ定義.....	5
1-2-1. 図形構造.....	5
1-2-2. 路線価線属性構造.....	6
1-2-3. 路線価線矢印属性構造.....	8
1-2-4. 路線価番号属性構造.....	10
1-3. 標準宅地データ定義.....	12
1-3-1. 図形構造.....	12
1-3-2. 標準宅地属性構造.....	13
1-3-3. 標準宅地番号属性定義.....	15
1-4. 状況類似地域及び用途地区データ定義.....	17
1-4-1. 図形構造.....	17
1-4-2. 状況類似地域線属性構造.....	18
1-4-3. 状況類似地域番号属性構造.....	20
1-5. 解説.....	22
2. 追加道路・追加建物・追加文字データ定義	29
2-1. 追加道路・追加建物・追加文字データ定義内容.....	29
2-2. 追加道路・追加建物・追加文字データ定義.....	30
2-2-1. 図形構造.....	30
2-2-2. 追加道路属性構造.....	31
2-2-3. 追加建物属性構造.....	32
2-2-4. 追加文字属性構造.....	33
3. 修正履歴	34

1. 固定資産税路線価等データ定義

1-1. 固定資産税路線価等データ定義内容

「路線価等情報公開システム」及び「路線価等業務管理システム」で使用している、固定資産税路線価線、標準宅地、状況類似地域のデータ構造について説明します。

他のシステムへデータを出力する場合に、このデータ定義書を参考にしてください。

データ形式は、シェープファイル形式です。データのスケールは、全て 1/2,500 で作成しています。

また、他のシステムで変更したデータを「路線価等情報公開システム」及び「路線価等業務管理システム」へ取り込む場合には、このデータ定義書に沿ったデータ構築を行ってください。

このデータ定義書に記載されているデータの出力、取り込みは、データ入出力プログラムで行ってください。

一般財団法人資産評価システム研究センターが行っている路線価等公開情報の全国集約化に関するデータを提出する場合には、データ入出力プログラムを使用してデータの出力を行ってください。

データ定義書に記載されているデータ内容及びファイル名は以下の構成となります。

■ 路線価線データ

路線価線データファイル	ROSN_LIN.SHP
	ROSN_LIN.SHX
	ROSN_LIN.DBF
路線価線矢印データファイル	ROSN_SYM.SHP
	ROSN_SYM.SHX
	ROSN_SYM.DBF
路線価番号データファイル	ROSN_ANN.SHP
	ROSN_ANN.SHX
	ROSN_ANN.DBF

■ 標準宅地データ

標準宅地マークデータファイル	HYOJ_SYM.SHP
	HYOJ_SYM.SHX
	HYOJ_SYM.DBF
標準宅地番号データファイル	HYOJ_ANN.SHP
	HYOJ_ANN.SHX
	HYOJ_ANN.DBF

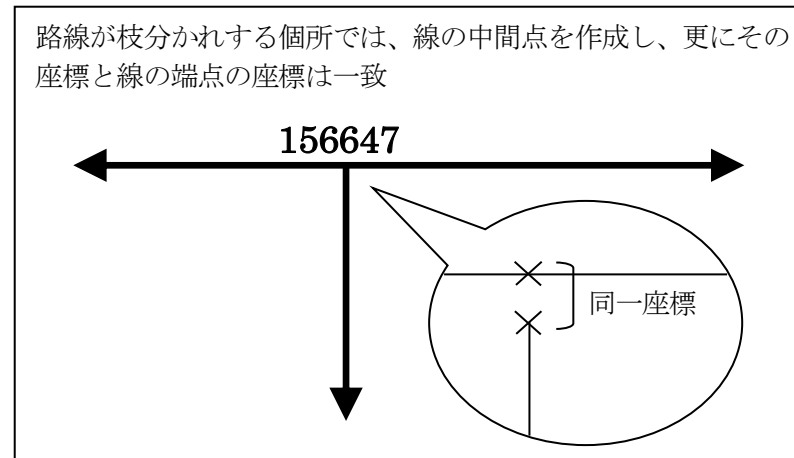
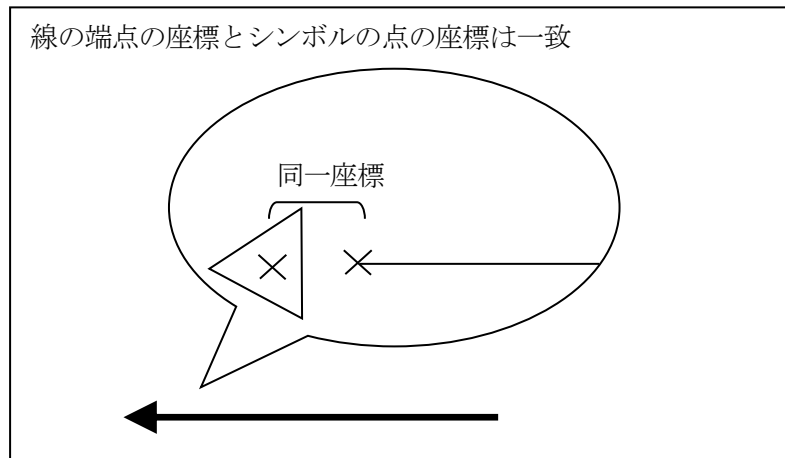
■ 状況類似地域データ

状況類似地域線データファイル	JYOU_LIN.SHP
	JYOU_LIN.SHX
	JYOU_LIN.DBF
状況類似地域番号データファイル	JYOU_ANN.SHP
	JYOU_ANN.SHX
	JYOU_ANN.DBF

1-2. 路線価線データ定義

1-2-1. 図形構造

(×印は点の位置を指す)



	名 称	図形の種類 (名称)		シェープファイル名※1
		当システム	シェープファイル	
	路線価線	線	Polyline	ROSN_LIN
	路線価線矢印	シンボル	Point	ROSN_SYM
156647	路線価番号	注記	Point	ROSN_ANN

※1 図形の種類ごとに別々のシェープファイルに格納する (ファイル名固定)

1-2-2. 路線価線属性構造

内容 : 路線価線の属性情報を格納する

ファイル名 : ROSN_LIN.DBF (固定)

備考 : フィールド「EL」「ZNAME」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字・小文字混在可
 フィールド「ROSEN_N」「YOUTO」「JYOU」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字のみ可
 その他のフィールドに格納する値 : 半角のみ可、大文字・小文字混在可

桁数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁数	種類	内容例	備 考	必須項目	任意取込項目
1	EL	内部 ID	31	C		EL とは、個々の図形を識別し図形データと属性データを関連付ける ID コードのこと ※入力時は ROSEN_N から自動作成 1)		
32	ZNAME	図面名	31	C		図形データが格納されている図面ファイル名 ※入力時は自動作成		
63	XMAX	X 座標最大値	20	C		最大・最小とは、同じ内部 ID を持つ全ての図形（路線価線、路線価線矢印、路線価番号）を通じて最大・最小の図形範囲を指す ※入力時は SHP ファイルから自動取得		
83	YMAX	Y 座標最大値	20	C				
103	XMIN	X 座標最小値	20	C				
123	YMIN	Y 座標最小値	20	C				
143	LTP	線種番号	3	C	312	線種 (312 : 主要な街路 310 : その他の街路) ※GAIRO_F の値により決定		
146	LAY	階層番号	3	C	312	レイヤ (312 : 主要な街路 310 : その他の街路) ※GAIRO_F の値により決定		
149	ANG	データ角度	10	C	0	※0 に固定		
159	POINT	データ原点位置	1	C	0	※0 に固定		
160	ROSEN_N	路線価番号	25	C			○	

カラム数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁数	種類	内容例	備 考	必須項目	任意取込項目
185	GAIRO_F	主要な街路フラグ	1	C	1	1：主要な街路 2：その他の街路 ※未指定時：2		○
186	ROSEN_K	路線価	10	C		単位：円		○
196	YOUTO	用途地区区分コード	3	C	405	用途地区コード 2)		○
199	JITEN_K	時点修正率期間コード	1	C	1	時点修正期間（‘0’ ‘1’ ‘2’ ‘3’ ‘4’ ‘5’ ‘6’） 4)		○
200	JITEN_1	時点修正率 1	5	C		価格調査基準日（3年毎の評価替えの前年の1月1日）～半年間の時点修正率 3)		○
205	ROSEN_K_J1	時点修正率 1 反映路線価	10	C		単位：円		○
215	JITEN_2	時点修正率 2	5	C		価格調査基準日から1年半の間の時点修正率 3)		○
220	ROSEN_K_J2	時点修正率 2 反映路線価	10	C		単位：円		○
230	JITEN_3	時点修正率 3	5	C		価格調査基準日から2年半の間の時点修正率 3)		○
235	ROSEN_K_J3	時点修正率 3 反映路線価	10	C		単位：円		○
245	JYOU	状況類似地域番号	25	C				○
270	KAKUSA_A	総括格差率	10	C		路線価等業務管理システムで算出可能		○
280	ROSEN_NK	新路線価	10	C		路線価等業務管理システムで算出可能		○
290	KAKUSA_T	総合調整格差率	10	C		路線価等業務管理システムで算出可能		○

1)2)3)4)は「1-5. 解説」の各項目を参照

※ 「カラム数」は出力した際のDBFファイルの仕様となります。

外部からの入力時には、「フィールド名」が一致する項目を取り込む為、「カラム数」は関係ありません。

※ 「必須項目」とは、外部からの入力時に必ず必要とする項目です。

※ 「任意取込項目」とは、外部からの入力時に、定義と同じ名称の項目が存在した場合に取り込まれる項目です。

※ 各市町村からの提供状況によって項目の値が空白になる場合があります。

1-2-3. 路線価線矢印属性構造

内容 : 路線価線矢印の属性情報を格納する

ファイル名 : ROSN_SYM.DBF(固定)

備考 : フィールド「EL」「ZNAME」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字・小文字混在可
 フィールド「ROSEN_N」「YOUTO」「JYOU」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字のみ可
 その他のフィールドに格納する値 : 半角のみ可、大文字・小文字混在可

桁数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁 数	種 類	内容例	備 考	必須 項目	任意取込 項目
1	EL	内部 ID	31	C		EL とは、個々の図形を識別し図形データと属性データを関連付ける ID コードのこと 1)		
32	ZNAME	図面名	31	C		図形データが格納されている図面ファイル名		
63	XMAX	X 座標最大値	20	C		最大・最小とは、同じ内部 ID を持つ全ての図形（路線価線、路線価線矢印、路線価番号）を通じて最大・最小の図形範囲を指す		
83	YMAX	Y 座標最大値	20	C				
103	XMIN	X 座標最小値	20	C				
123	YMIN	Y 座標最小値	20	C				
143	LTP	線種番号	3	C	312	線種 (312: 主要な街路 310: その他の街路)		
146	LAY	階層番号	3	C	312	レイヤ (312: 主要な街路 310: その他の街路)		
149	ANG	データ角度	10	C	10	矢印の角度 (単位: 度) ※未指定時: 0 5)		○
159	POINT	データ原点位置	1	C	0	※0 に固定		
160	ROSEN_N	路線価番号	25	C			○	
185	GAIRO_F	主要な街路フラグ	1	C	1	1: 主要な街路 2: その他の街路		
186	ROSEN_K	路線価	10	C		単位: 円		
196	YOUTO	用途地区区分コード	3	C	405	用途地区コード 2)		

※ 各市町村からの提供状況によって項目の値が空白になる場合があります。

カラム数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁数	種類	内容例	備 考	必須項目	任意取込項目
199	JITEN_K	時点修正率期間コード	1	C	1	時点修正期間（‘0’ ‘1’ ‘2’ ‘3’ ‘4’ ‘5’ ‘6’） 4)		
200	JITEN_1	時点修正率 1	5	C		価格調査基準日（3 年毎の評価替えの前年の 1 月 1 日）～半年間の時点修正率 3)		
205	ROSEN_K_J1	時点修正率 1 反映路線価	10	C		単位：円		
215	JITEN_2	時点修正率 2	5	C		価格調査基準日から 1 年半の間の時点修正率 3)		
220	ROSEN_K_J2	時点修正率 2 反映路線価	10	C		単位：円		
230	JITEN_3	時点修正率 3	5	C		価格調査基準日から 2 年半の間の時点修正率 3)		
235	ROSEN_K_J3	時点修正率 3 反映路線価	10	C		単位：円		
245	JYOU	状況類似地域番号	25	C				
270	KAKUSA_A	総括格差率	10	C		路線価等業務管理システムで算出可能		
280	ROSEN_NK	新路線価	10	C		路線価等業務管理システムで算出可能		
290	KAKUSA_T	総合調整格差率	10	C		路線価等業務管理システムで算出可能		

1)2)3)4)5)は「1－5. 解説」の各項目を参照

※ 「カラム数」は出力した際の DBF ファイルの仕様となります。

外部からの入力時には、「フィールド名」が一致する項目を取り込む為、「カラム数」は関係ありません。

※ 「必須項目」とは、外部からの入力時に必ず必要とする項目です。

※ 「任意取込項目」とは、外部からの入力時に定義と同じ名称の項目が存在した場合に取り込まれる項目です。

※ 「必須項目」・「任意取込項目」が無印の項目に関しては、外部からの入力時には ROSN_LIN.DBF の内容から取得します。

※ 各市町村からの提供状況によって項目の値が空白になる場合があります。

1-2-4. 路線価番号属性構造

内容 : 路線価番号の属性情報を格納する

ファイル名 : ROSN_ANN.DBF (固定)

備考 : フィールド「EL」「ZNAME」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字・小文字混在可
 フィールド「ROSEN_N」「YOUTO」「JYOU」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字のみ可
 その他のフィールドに格納する値 : 半角のみ可、大文字・小文字混在可

桁数	フィールド名 (半角文字)	内容	桁数	種類	内容例	備考	必須項目	任意取込項目
1	EL	内部 ID	31	C		EL とは、個々の図形を識別し図形データと属性データを関連付ける ID コードのこと 1)		
32	ZNAME	図面名	31	C		図形データが格納されている図面ファイル名		
63	XMAX	X 座標最大値	20	C		最大・最小とは、同じ内部 ID を持つ全ての図形(路線価線、路線価線矢印、路線価番号)を通じて最大・最小の図形範囲を指す		
83	YMAX	Y 座標最大値	20	C				
103	XMIN	X 座標最小値	20	C				
123	YMIN	Y 座標最小値	20	C				
143	LTP	線種番号	3	C	313	線種 (313 : 主要な街路 311 : その他の街路)		
146	LAY	階層番号	3	C	313	レイヤ (313 : 主要な街路 311 : その他の街路)		
149	ANG	データ角度	10	C	10	番号注記の角度 (単位 : 度) ※未指定時 : 0 5)		○
159	POINT	データ原点位置	1	C	1	注記原点位置 ※未指定時 : 5 6)		○
160	ROSEN_N	路線価番号	25	C			○	
185	GAIRO_F	主要な街路フラグ	1	C	1	1 : 主要な街路 2 : その他の街路		
186	ROSEN_K	路線価	10	C		単位 : 円		

※ 各市町村からの提供状況によって項目の値が空白になる場合があります。

カラム数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁数	種類	内容例	備 考	必須項目	任意取込項目
196	YOUTO	用途地区区分コード	3	C	405	用途地区コード 2)		
199	JITEN_K	時点修正率期間コード	1	C	1	時点修正期間（‘0’ ‘1’ ‘2’ ‘3’ ‘4’ ‘5’ ‘6’） 4)		
200	JITEN_1	時点修正率 1	5	C		価格調査基準日（3 年毎の評価替えの前年の 1 月 1 日）～半年間の時点修正率 3)		
205	ROSEN_K_J1	時点修正率 1 反映路線価	10	C		単位：円		
215	JITEN_2	時点修正率 2	5	C		価格調査基準日から 1 年半の間の時点修正率 3)		
220	ROSEN_K_J2	時点修正率 2 反映路線価	10	C		単位：円		
230	JITEN_3	時点修正率 3	5	C		価格調査基準日から 2 年半の間の時点修正率 3)		
235	ROSEN_K_J3	時点修正率 3 反映路線価	10	C		単位：円		
245	JYOU	状況類似地域番号	25	C				
270	KAKUSA_A	総括格差率	10	C		路線価等業務管理システムで算出可能		
280	ROSEN_NK	新路線価	10	C		路線価等業務管理システムで算出可能		
290	KAKUSA_T	総合調整格差率	10	C		路線価等業務管理システムで算出可能		

1)2)3)4)5)6)は「1-5. 解説」の各項目を参照

※ 「カラム数」は出力した際の DBF ファイルの仕様となります。

外部からの入力時には、「フィールド名」が一致する項目を取り込む為、「カラム数」は関係ありません。

※ 「必須項目」とは、外部からの入力時に必ず必要とする項目です。

※ 「任意取込項目」とは、外部からの入力時に、定義と同じ名称の項目が存在した場合に取り込まれる項目です。

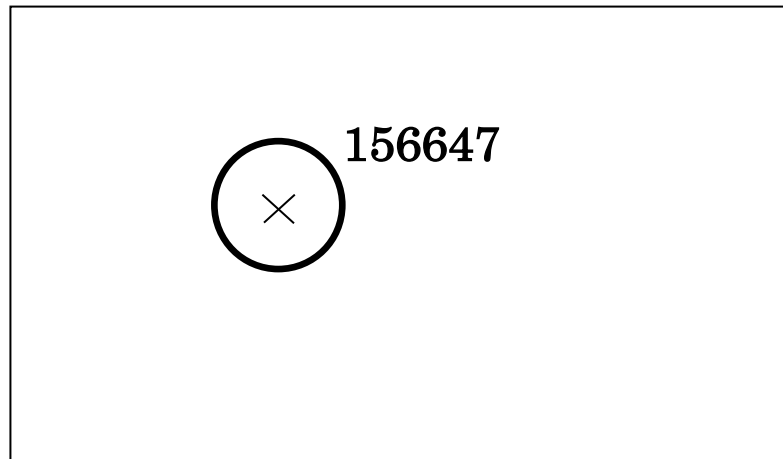
※ 「必須項目」・「任意取込項目」が無印の項目に関しては、外部からの入力時には ROSN_LIN.DBF の内容から取得します。

※ 各市町村からの提供状況によって項目の値が空白になる場合があります。

1-3. 標準宅地データ定義

1-3-1. 図形構造

(×印は点の位置を指す)



図形の種類 (名称)	名称	図形の種類 (名称)		シェープファイル名※1
		当システム	シェープファイル	
○	標準宅地マーク	シンボル	Point	HYOJ_SYM
156647	標準宅地番号	注記	Point	HYOJ_ANN

※1 図形の種類ごとに別々のシェープファイルに格納する (ファイル名固定)

1-3-2. 標準宅地属性構造

内容 : 標準宅地マークの属性情報を格納する

ファイル名 : HYOJ_SYM.DBF (固定)

備考 : フィールド「EL」「ZNAME」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字・小文字混在可
 フィールド「HYOTK_N」「YOUTO」「JYOU」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字のみ可
 その他のフィールドに格納する値 : 半角のみ可、大文字・小文字混在可

桁数	フィールド名 (半角文字)	内容	桁数	種類	内容例	備考	必須項目	任意取込項目
1	EL	内部 ID	31	C		EL とは、個々の図形を識別し図形データと属性データを関連付ける ID コードのこと 1) ※入力時は HYOTK_N から自動作成		
32	ZNAME	図面名	31	C		図形データが格納されている図面ファイル名 ※入力時は自動作成		
63	XMAX	X 座標最大値	20	C		最大・最小とは、同じ内部 ID を持つ全ての図形(標準宅地マーク、標準宅地番号)を通じて最大・最小の図形範囲を指す ※入力時は SHP ファイルから自動取得		
83	YMAX	Y 座標最大値	20	C				
103	XMIN	X 座標最小値	20	C				
123	YMIN	Y 座標最小値	20	C				
143	LTP	線種番号	3	C	350	線種 (350 : その他宅地評価法地区基準宅地 352 : その他宅地評価法地区標準宅地 350 : 市街地宅地評価法地区基準宅地 352 : 市街地宅地評価法地区標準宅地) ※HYOTK_F の値により決定		
146	LAY	階層番号	3	C	350	レイヤ (350 : その他宅地評価法地区基準宅地 352 : その他宅地評価法地区標準宅地 350 : 市街地宅地評価法地区基準宅地 352 : 市街地宅地評価法地区標準宅地) ※HYOTK_F の値により決定		

カラム数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁数	種類	内容例	備 考	必須項目	任意取込項目
149	ANG	データ角度	10	C	10	マークの角度 (単位: 度) ※未指定時: 0 5)		
159	POINT	データ原点位置	1	C	0	※0 に固定		
160	HYOTK_N	標準宅地番号	25	C			○	
185	HYOTK_F	標準宅地フラグ	1	C	1	1: 基準宅地 2: 標準宅地 ※未指定時: 2		○
186	SYOZAI	所在	254	C				○
440	YOUTO	用途地区区分コード	3	C	405	用途地区コード 2)		○
443	HYOTA_K	価格	10	C		単位: 円		○
453	JITEN_K	時点修正率期間コード	1	C	1	時点修正期間 ('0' '1' '2' '3' '4' '5' '6') 4)		○
454	JITEN_1	時点修正率 1	5	C		価格調査基準日 (3年毎の評価替えの前年1月1日) ~ 半年間の時点修正率 3)		○
459	HYOTA_K_J1	時点修正率 1 反映路線価	10	C		単位: 円		○
469	JITEN_2	時点修正率 2	5	C		価格調査基準日から 1年半の間の時点修正率 3)		○
474	HYOTA_K_J2	時点修正率 2 反映路線価	10	C		単位: 円		○
484	JITEN_3	時点修正率 3	5	C		価格調査基準日から 2年半の間の時点修正率 3)		○
489	HYOTA_K_J3	時点修正率 3 反映路線価	10	C		単位: 円		○
499	JYOU	状況類似地域番号	25	C				○

1)2)3)4)5)は「1-5. 解説」の各項目を参照

※ 「カラム数」は出力した際の DBF ファイルの仕様となります。

外部からの入力時には、「フィールド名」が一致する項目を取り込む為、「カラム数」は関係ありません。

※ 「必須項目」とは、外部からの入力時に必ず必要とする項目です。

※ 「任意取込項目」とは、外部からの入力時に、定義と同じ名称の項目が存在した場合に取り込まれる項目です。

※ 各市町村からの提供状況によって項目の値が空白になる場合があります。

1-3-3. 標準宅地番号属性定義

内容 : 標準宅地番号の属性情報を格納する

ファイル名 : HYOJ_ANN.DBF (固定)

備考 : フィールド「EL」「ZNAME」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字・小文字混在可
 フィールド「HYOTK_N」「YOUTO」「JYOU」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字のみ可
 その他のフィールドに格納する値 : 半角のみ可、大文字・小文字混在可

桁数	フィールド名 (半角文字)	内容	桁数	種類	内容例	備考	必須項目	任意取込項目
1	EL	内部 ID	31	C		EL とは、個々の図形を識別し図形データと属性データを関連付ける ID コードのこと 1)		
32	ZNAME	図面名	31	C		図形データが格納されている図面ファイル名		
63	XMAX	X 座標最大値	20	C		最大・最小とは、同じ内部 ID を持つ全ての図形(標準宅地マーク、標準宅地番号)を通じて最大・最小の図形範囲を指す		
83	YMAX	Y 座標最大値	20	C				
103	XMIN	X 座標最小値	20	C				
123	YMIN	Y 座標最小値	20	C				
143	LTP	線種番号	3	C	351	線種 (351:その他宅地評価法地区基準宅地 353:その他宅地評価法地区標準宅地 351:市街地宅地評価法地区基準宅地 353:市街地宅地評価法地区標準宅地)		
146	LAY	階層番号	3	C	351	レイヤ (351:その他宅地評価法地区基準宅地 353:その他宅地評価法地区標準宅地 351:市街地宅地評価法地区基準宅地 353:市街地宅地評価法地区標準宅地)		

カラム数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁数	種類	内容例	備 考	必須項目	任意取込項目
149	ANG	データ角度	10	C	10	番号注記の角度 (単位: 度) ※未指定時: 0 5)		○
159	POINT	データ原点位置	1	C	0	注記原点位置 ※未指定時: 5 6)		○
160	HYOTK_N	標準宅地番号	25	C			○	
185	HYOTK_F	標準宅地フラグ	1	C	1	1: 基準宅地 2: 標準宅地		
186	SYOZAI	所在	254	C				
440	YOUTO	用途地区区分コード	3	C	405	用途地区コード 2)		
443	HYOTA_K	価格	10	C		単位: 円		
453	JITEN_K	時点修正率期間コード	1	C	1	時点修正期間 ('0' '1' '2' '3' '4' '5' '6') 4)		
454	JITEN_1	時点修正率 1	5	C		価格調査基準日 (3年毎の評価替えの前年1月1日) ~半年間の時点修正率 3)		
459	HYOTA_K_J1	時点修正率 1 反映路線価	10	C		単位: 円		
469	JITEN_2	時点修正率 2	5	C		価格調査基準日から1年半の間の時点修正率 3)		
474	HYOTA_K_J2	時点修正率 2 反映路線価	10	C		単位: 円		
484	JITEN_3	時点修正率 3	5	C		価格調査基準日から2年半の間の時点修正率 3)		
489	HYOTA_K_J3	時点修正率 3 反映路線価	10	C		単位: 円		
499	JYOU	状況類似地域番号	25	C				

1)2)3)4)5)6)は「1-5. 解説」の各項目を参照

※ 「カラム数」は出力した際の DBF ファイルの仕様となります。

外部からの入力時には、「フィールド名」が一致する項目を取り込む為、「カラム数」は関係ありません。

※ 「必須項目」とは、外部からの入力時に必ず必要とする項目です。

※ 「任意取込項目」とは、外部からの入力時に、定義と同じ名称の項目が存在した場合に取り込まれる項目です。

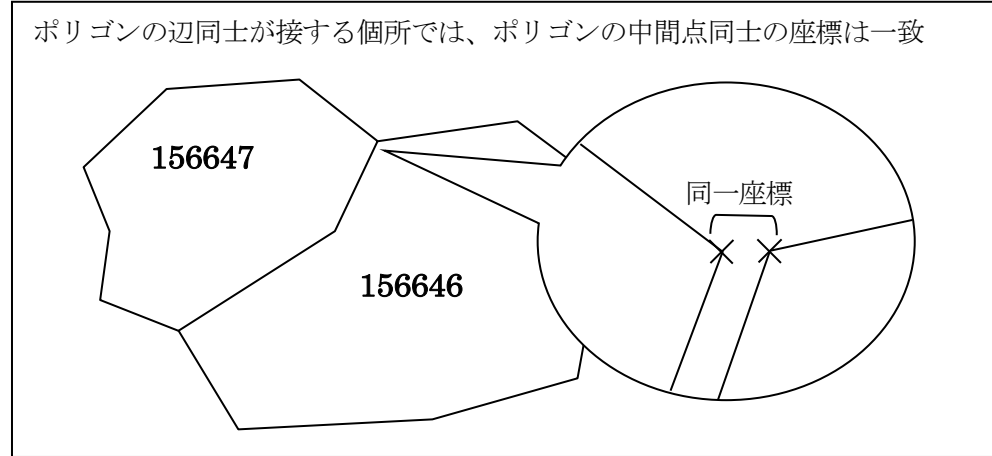
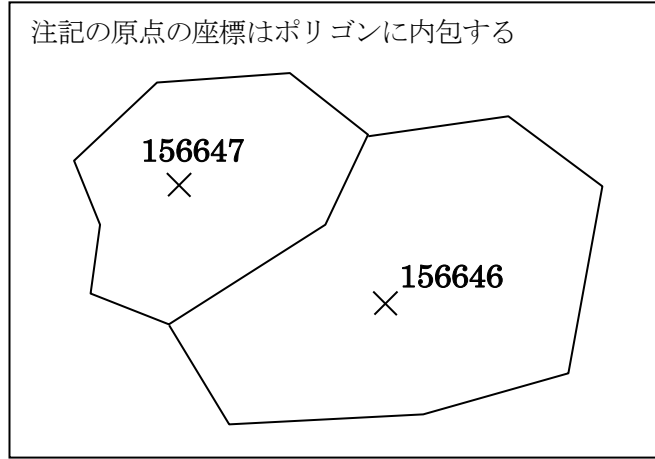
※ 「必須項目」・「任意取込項目」が無印の項目に関しては、外部からの入力時には HYOJ_SYM.DBF の内容から取得します。

※ 各市町村からの提供状況によって項目の値が空白になる場合があります。

1-4. 状況類似地域及び用途地区データ定義

1-4-1. 図形構造

(×印は点の位置を指す)



図形の種類 (名称)	名称	図形の種類 (名称)		シェープファイル名※1
		当システム	シェープファイル	
	状況類似地域線	ポリゴン	Polygon	JYOU_LIN
156647	状況類似地域番号	注記	Point	JYOU_ANN

※1 図形の種類ごとに別々のシェープファイルに格納する (ファイル名固定)

1-4-2. 状況類似地域線属性構造

内容 : 状況類似地域線の属性情報を格納する

ファイル名 : JYOU_LIN.DBF (固定)

備考 : フィールド「EL」「ZNAME」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字・小文字混在可
 フィールド「JKONO」「YOUTO」「GAIRO_N」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字のみ可
 その他のフィールドに格納する値 : 半角のみ可、大文字・小文字混在可

桁数	フィールド名 (半角文字)	内容	桁数	種類	内容例	備考	必須項目	任意取込項目
1	EL	内部 ID	31	C		EL とは、個々の図形を識別し図形データと属性データを関連付ける ID コードのこと 1)		
32	ZNAME	図面名	31	C		図形データが格納されている図面ファイル名		
63	XMAX	X 座標最大値	20	C		最大・最小とは、同じ内部 ID を持つ全ての図形（状況類似地域線、状況類似地域番号）を通じて最大・最小の図形範囲を指す		
83	YMAX	Y 座標最大値	20	C				
103	XMIN	X 座標最小値	20	C				
123	YMIN	Y 座標最小値	20	C				
143	LTP	線種番号	3	C	405	用途地区コードと対応 2)		
146	LAY	階層番号	3	C	400	400 に固定		
149	ANG	データ角度	10	C	0	0 に固定		
159	POINT	データ原点位置	1	C	0	0 に固定		
160	JKONO	状況類似地域番号	25	C			○	
185	YOUTO	用途地区区分コード	3	C	405	用途地区コード 2)	○	
188	JITEN_K	時点修正率期間コード	1	C	1	時点修正期間（'0' '1' '2' '3' '4' '5' '6'） 4)		○
189	JITEN_1	時点修正率 1	5	C		価格調査基準日（3 年毎の評価替えの前年の 1 月 1 日）～半年間の時点修正率 3)		○

カラム数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁数	種類	内容例	備 考	必須項目	任意取込項目
194	JITEN_2	時点修正率 2	5	C		価格調査基準日から 1 年半の間の時点修正率 3)		○
199	JITEN_3	時点修正率 3	5	C		価格調査基準日から 2 年半の間の時点修正率 3)		○
204	GAIRO_N	主要な街路路線価番号	25	C				○

1)2)3)4)は「1-5. 解説」の各項目を参照

※ 「カラム数」は出力した際の DBF ファイルの仕様となります。

外部からの入力時には、「フィールド名」が一致する項目を取り込む為、「カラム数」は関係ありません。

※ 「必須項目」とは、外部からの入力時に必ず必要とする項目です。

※ 「任意取込項目」とは、外部からの入力時に、定義と同じ名称の項目が存在した場合に取り込まれる項目です。

※ 各市町村からの提供状況によって項目の値が空白になる場合があります。

1-4-3. 状況類似地域番号属性構造

内容 : 状況類似地域番号の属性情報を格納する

ファイル名 : JYOU_ANN.DBF (固定)

備考 : フィールド「EL」「ZNAME」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字・小文字混在可
 フィールド「JKONO」「YOUTO」「GAIRO_N」に格納する値 : 半角・全角混在可、大文字のみ可
 その他のフィールドに格納する値 : 半角のみ可、大文字・小文字混在可

桁数	フィールド名 (半角文字)	内容	桁数	種類	内容例	備考	必須項目	任意取込項目
1	EL	内部 ID	31	C		EL とは、個々の図形を識別し図形データと属性データを関連付ける ID コードのこと 1)		
32	ZNAME	図面名	31	C		図形データが格納されている図面ファイル名		
63	XMAX	X 座標最大値	20	C		最大・最小とは、同じ内部 ID を持つ全ての図形(状況類似地域線、状況類似地域番号)を通じて最大・最小の図形範囲を指す		
83	YMAX	Y 座標最大値	20	C				
103	XMIN	X 座標最小値	20	C				
123	YMIN	Y 座標最小値	20	C				
143	LTP	線種番号	3	C	400	400 に固定		
146	LAY	階層番号	3	C	401	401 に固定		
149	ANG	データ角度	10	C	10	番号注記の角度(単位:度) ※未指定時:0 5)		○
159	POINT	データ原点位置	1	C	1	注記原点位置 ※未指定時:5 6)		○
160	JKONO	状況類似地域番号	25	C			○	
185	YOUTO	用途地区区分コード	3	C	405	用途地区コード 2)		
188	JITEN_K	時点修正率期間コード	1	C	1	時点修正期間('0' '1' '2' '3' '4' '5' '6') 4)		
189	JITEN_1	時点修正率 1	5	C		価格調査基準日(3年毎の評価替えの前年の1月1日)～半年間の時点修正率 3)		

カラム数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁数	種類	内容例	備 考	必須項目	任意取込項目
194	JITEN_2	時点修正率 2	5	C		価格調査基準日から 1 年半の間の時点修正率 3)		
199	JITEN_3	時点修正率 3	5	C		価格調査基準日から 2 年半の間の時点修正率 3)		
204	GAIRO_N	主要な街路路線価番号	25	C				

1)2)3)4)5)6)は「1-5. 解説」の各項目を参照

※ 「カラム数」は出力した際の DBF ファイルの仕様となります。

外部からの入力時には、「フィールド名」が一致する項目を取り込む為、「カラム数」は関係ありません。

※ 「必須項目」とは、外部からの入力時に必ず必要とする項目です。

※ 「任意取込項目」とは、外部からの入力時に、定義と同じ名称の項目が存在した場合に取り込まれる項目です。

※ 「必須項目」・「任意取込項目」が無印の項目に関しては、外部からの入力時には JYOU_LIN.DBF の内容から取得します。

※ 各市町村からの提供状況によって項目の値が空白になる場合があります。

1 - 5. 解説

1) EL とは、個々の図形を識別し図形データと属性データを関連付ける ID コードのこと

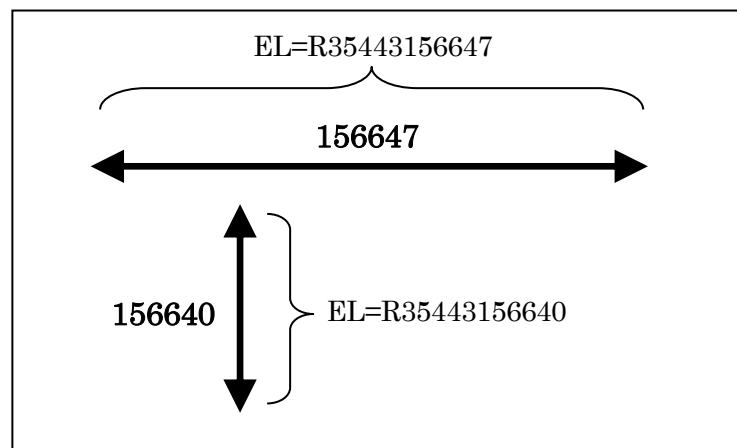
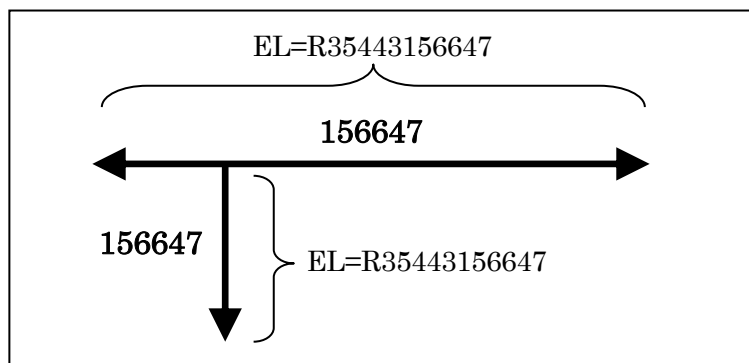
桁数の上限は半角 31 文字

【路線価線、路線価線矢印、路線価番号の場合】

同一の路線価線は同一の EL を持つ

路線価線矢印および路線価番号も路線価線と同じ EL を持つ

<例>

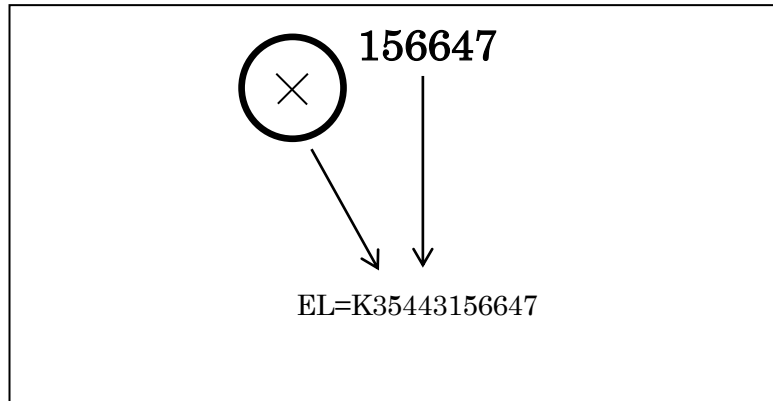


【標準宅地マーク、標準宅地番号の場合】

同一の標準宅地を表すならば、標準宅地マークおよび標準宅地番号は同じ **EL** を持つ

<例>

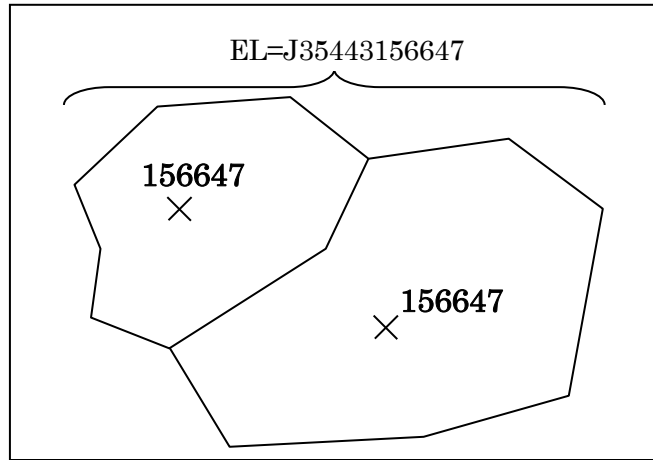
(×印は点の位置を指す)



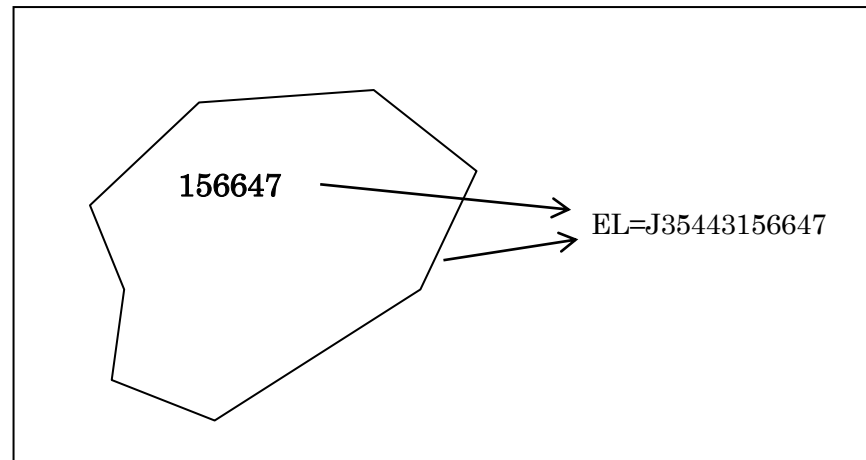
【状況類似地域線および状況類似地域番号の場合】

同一の状況類似地域線は同一の EL を持つ
状況類似地域番号も状況類似地域線と同じ EL を持つ

<例>



(×印は点の位置を指す)



2) 用途地区コード

用途地区コード	用途地区名称
400	繁華街
401	高度商業Ⅰ
402	高度商業Ⅱ
403	普通商業
404	高級住宅
405	普通住宅
406	併用住宅
407	大工場
408	中小工場
409	家内工業
410	観光
411	散在
412	村落
413	集落
414	商業
415	集団
416	その他
417	調整区域
418	ビル街
419	高度商業

※ 各市町村からの提供状況によって項目の値が空白になる場合があります。

3) 時点修正率

- ・時点修正率は市町村からの提供状況によって項目の値が空白等になる場合がございます。
 - ・N-1年度はデータ提供され、N年度、データ未提供の市町村については以下の2つの対応を取っています。
 - ①N年度、時点修正を行った市町村はN年度の時点修正率に「99999」の値が入っています。
 - ②N年度、時点修正を行わなかった市町村はN年度の時点修正率にN-1年度の時点修正率をコピーした値が入っています。
- なお、N-1年度が空白の場合は、N年度も空白となっています。

4) 時点修正率期間

時点修正率期間コード	時点修正率1期間	時点修正率2期間	時点修正率3期間
0	無し	無し	無し
1 (平成15年度評価替え基準年度)	H14.1.1~H14.7.1	H14.1.1~H15.7.1	H14.1.1~H16.7.1
2 (平成18年度評価替え基準年度)	H17.1.1~H17.7.1	H17.1.1~H18.7.1	H17.1.1~H19.7.1
3 (平成21年度評価替え基準年度)	H20.1.1~H20.7.1	H20.1.1~H21.7.1	H20.1.1~H22.7.1
4 (平成24年度評価替え基準年度)	H23.1.1~H23.7.1	H23.1.1~H24.7.1	H23.1.1~H25.7.1
5 (平成27年度評価替え基準年度)	H26.1.1~H26.7.1	H26.1.1~H27.7.1	H26.1.1~H28.7.1
6 (平成30年度評価替え基準年度)	H29.1.1~H29.7.1	H29.1.1~H30.7.1	H29.1.1~H31.7.1

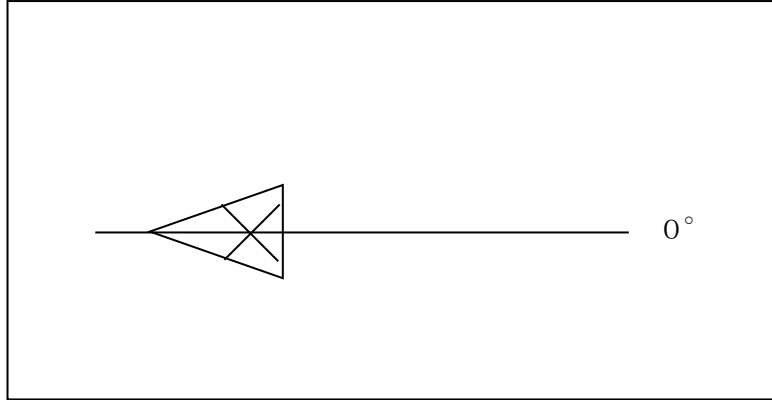
5) データの角度

X軸を 0° とした角度。左回りに 0° 以上 $\sim 360^\circ$ 未満。

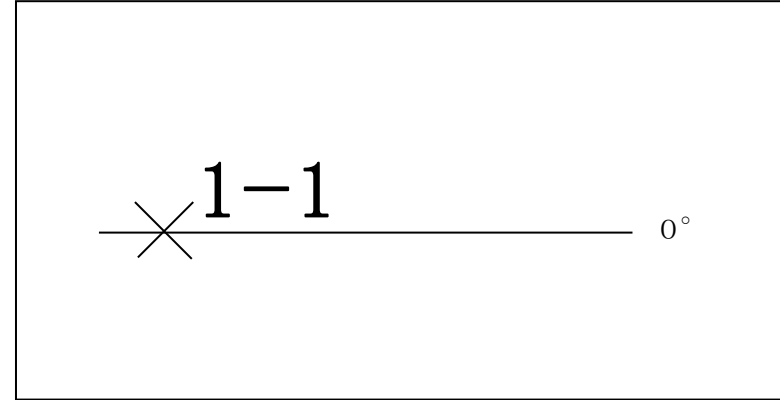
(×印は点の位置を指す)

<例>

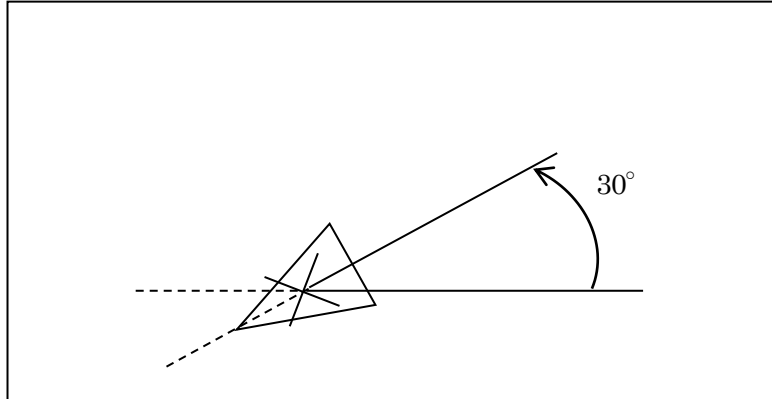
矢印角度 0° の場合



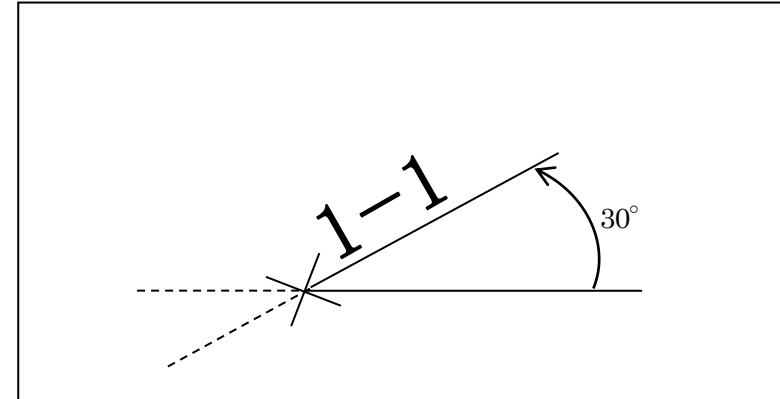
文字列角度 0° の場合



矢印角度 30° の場合



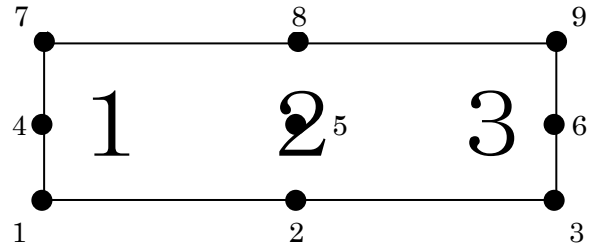
文字列角度 30° の場合



6) 注記原点位置

注記の入力位置を表す。

1つの注記文字列に対して9ヶ所の原点位置から指定する(1~9)



2. 追加道路・追加建物・追加文字データ定義

2-1. 追加道路・追加建物・追加文字データ定義内容

「路線価等情報公開システム」及び「路線価等業務管理システム」で使用している背景地図に追加した道路・建物・文字のデータ構造について説明します。

データ形式は、シープファイル形式です。データのスケールは、全て 1/2,500 で作成しています。

また、他のシステムで変更したデータを「路線価等情報公開システム」及び「路線価等業務管理システム」へ取り込む場合には、このデータ定義書に沿ったデータ構築を行ってください。

データ定義書に記載されているデータ内容及びファイル名は以下の構成となります。

■ 追加道路データ

追加道路データファイル	DOUR_LIN.SHP
	DOUR_LIN.SHX
	DOUR_LIN.DBF

■ 追加建物データ

追加建物データファイル	TATE_POL.SHP
	TATE_POL.SHX
	TATE_POL.DBF

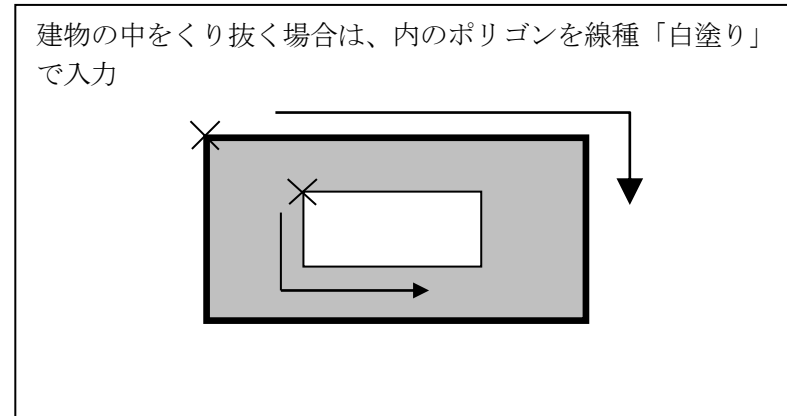
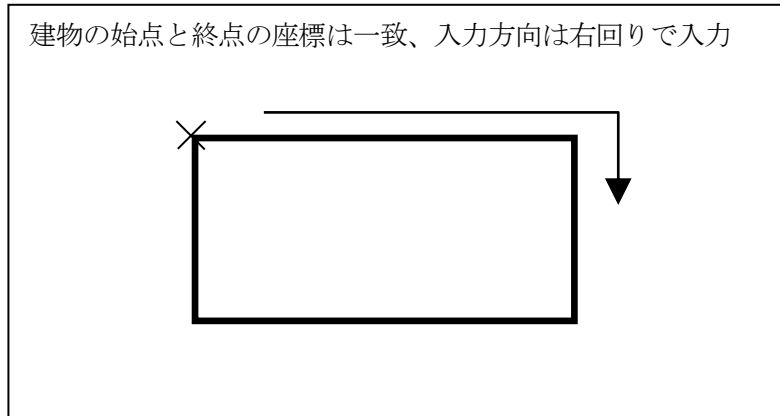
■ 追加文字データ

追加文字データファイル	ASTR_ANN.SHP
	ASTR_ANN.SHX
	ASTR_ANN.DBF

2-2. 追加道路・追加建物・追加文字データ定義

2-2-1. 図形構造

(×印は点の位置を指す)



	名 称	図形の種類 (名称)		シェープファイル名※1
		当システム	シェープファイル	
	追加道路	線	Polyline	DOUR_LIN
	追加建物	ポリゴン	Polygon	TATE_POL
あいう	追加文字	注記	Point	ASTR_ANN

※1 図形の種類ごとに別々のシェープファイルに格納する (ファイル名固定)

2-2-2. 追加道路属性構造

内容 : 道路線の属性情報を格納する
 ファイル名 : DOUR_LIN.DBF (固定)
 備考 : フィールド「EL」「ZNAME」に格納する値 : 半角・全角混在可
 その他のフィールドに格納する値 : 半角のみ可

カラム数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁数	種類	内容例	備 考	必須項目	任意取込項目
1	EL	内部 ID	9	C	0000000 01	1 からの連番 9 桁半角右詰 余った桁は 0 で埋める		○
32	ZNAME	図面名	31	C		図形データが格納されている図面ファイル名 1)		
63	XMAX	X 座標最大値	20	C		最大・最小とは、同じ内部 ID を持つ全ての図形を通じて最大・最小の図形範囲を指す		
83	YMAX	Y 座標最大値	20	C				
103	XMIN	X 座標最小値	20	C				
123	YMIN	Y 座標最小値	20	C				
143	LTP	線種番号	3	C	058	線種 (058: 一般道路 065: 歩道 066: 徒歩道)	○	
146	LAY	階層番号	3	C	996	996 に固定		

1)図面名：市区町村コード (5 桁) +USER 例) 06123USER

- ※ 「カラム数」は出力した際の DBF ファイルの仕様となります。
外部からの入力時には、「フィールド名」が一致する項目を取り込む為、「カラム数」は関係ありません。
- ※ 「必須項目」とは、外部からの入力時に必ず必要とする項目です。
- ※ 「任意取込項目」とは、外部からの入力時に、定義と同じ名称の項目が存在した場合に取り込まれる項目です。

2-2-3. 追加建物属性構造

内容 : 建物及び白塗りデータの属性情報を格納する
 ファイル名 : TATE_POL.DBF (固定)
 備考 : フィールド「EL」「ZNAME」に格納する値 : 半角・全角混在可
 その他のフィールドに格納する値 : 半角のみ可

カラム数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁数	種類	内容例	備 考	必須項目	任意取込項目
1	EL	内部 ID	9	C	0000000 01	1 からの連番 9 桁半角右詰 余った桁は 0 で埋める		○
32	ZNAME	図面名	31	C		図形データが格納されている図面ファイル名 1)		
63	XMAX	X 座標最大値	20	C		最大・最小とは、同じ内部 ID を持つ全ての図形を通じて最大・最小の図形範囲を指す		
83	YMAX	Y 座標最大値	20	C				
103	XMIN	X 座標最小値	20	C				
123	YMIN	Y 座標最小値	20	C				
143	LTP	線種番号	3	C	082	線種 (082 : 一般建物 083 : 目標物建物 999 : 白塗り)	○	
146	LAY	階層番号	3	C	996	996 に固定		

1)図面名 : 市区町村コード (5 桁) + USER 例) 06123USER

- ※ 「カラム数」は出力した際の DBF ファイルの仕様となります。
外部からの入力時には、「フィールド名」が一致する項目を取り込む為、「カラム数」は関係ありません。
- ※ 「必須項目」とは、外部からの入力時に必ず必要とする項目です。
- ※ 「任意取込項目」とは、外部からの入力時に、定義と同じ名称の項目が存在した場合に取り込まれる項目です。

2-2-4. 追加文字属性構造

内容 : 文字の属性情報を格納する

ファイル名 : ASTR_ANN.DBF (固定)

備考 : フィールド「EL」「ZNAME」「ASTR」に格納する値 : 半角・全角混在可
 その他のフィールドに格納する値 : 半角のみ可

カラム数	フィールド名 (半角文字)	内 容	桁数	種類	内容例	備 考	必須項目	任意取込項目
1	EL	内部 ID	9	C	0000000 01	1 からの連番 9 桁半角右詰 余った桁は 0 で埋める		○
32	ZNAME	図面名	31	C		図形データが格納されている図面ファイル名 1)		
63	XMAX	X 座標最大値	20	C		最大・最小とは、同じ内部 ID を持つ全ての図形を通じて最大・最小の図形範囲を指す		
83	YMAX	Y 座標最大値	20	C				
103	XMIN	X 座標最小値	20	C				
123	YMIN	Y 座標最小値	20	C				
143	LTP	線種番号	3	C	900	900~905	○	
146	LAY	階層番号	3	C	996	996 に固定		
149	ANG	データ角度	10	C	10	番号注記の傾き角度 (単位: 度) 2)		○
159	POINT	データ原点位置	1	C	1	注記原点位置 3)		○
160	ASTR	文字列内容	254	C	あいう		○	

1) 図面名: 市区町村コード (5 桁) + USER 例) 06123USER

2) 3) は「1-5. 解説」の各項目を参照

※ 「カラム数」は出力した際の DBF ファイルの仕様となります。

外部からの入力時には、「フィールド名」が一致する項目を取り込む為、「カラム数」は関係ありません。

※ 「必須項目」とは、外部からの入力時に必ず必要とする項目です。

※ 「任意取込項目」とは、外部からの入力時に、定義と同じ名称の項目が存在した場合に取り込まれる項目です。

3. 修正履歴

版数	ページ	備考
平成 20 年 5 月改訂版	P2 目次	「3. 修正履歴」を追加
	P26	「3）時点修正率期間」の時点修正率期間コード「2」を修正 時点修正率 2 期間 誤：「H17.7.1～H18.7.1」 正：「H17.1.1～H18.7.1」 時点修正率 3 期間 誤：「H17.7.1～H19.7.1」 正：「H17.1.1～H19.7.1」
	P34	修正履歴を追加。
平成 21 年 4 月改訂版	P26	「3」時点修正率期間」の時点修正率期間コード「3」を追加
平成 24 年 2 月改訂版	P7	フィールド名「JITEN_K」の備考欄の記載内容を修正
	P9	フィールド名「JITEN_K」の備考欄の記載内容を修正
	P11	フィールド名「JITEN_K」の備考欄の記載内容を修正
	P14	フィールド名「JITEN_K」の備考欄の記載内容を修正
	P16	フィールド名「JITEN_K」の備考欄の記載内容を修正
	P18	フィールド名「JITEN_K」の備考欄の記載内容を修正
	P20	フィールド名「JITEN_K」の備考欄の記載内容を修正
	P26	「3」時点修正率期間」の時点修正率期間コード「4」を追加
平成 27 年 2 月改訂版	P7	フィールド名「JITEN_K」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正
	P9	フィールド名「JITEN_K」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正
	P11	フィールド名「JITEN_K」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正
	P14	フィールド名「JITEN_K」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正
	P16	フィールド名「JITEN_K」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正
	P18-19	フィールド名「JITEN_K」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正
	P20-21	フィールド名「JITEN_K」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正
	P26	時点修正率期間コードに、対応する評価替え基準年度を追加 「3」時点修正率期間」の時点修正率期間コード「5」を追加

平成 29 年 2 月改訂版	P7	フィールド名「GAIRO_F」の内容欄の記載内容を修正 フィールド名「JITEN_K」、「JITEN_1」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正 ※（4 番目）の記載内容を修正
	P8	フィールド名「ANG」の備考欄の記載内容を修正 フィールド名「GAIRO_F」の内容欄の記載内容を修正 ※（1 番目）の記載内容を修正
	P9	フィールド名「JITEN_K」、「JITEN_1」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正 ※（5 番目）の記載内容を修正
	P10	フィールド名「ANG」「POINT」の備考欄の記載内容を修正 フィールド名「GAIRO_F」の内容欄の記載内容を修正 ※（1 番目）の記載内容を修正
	P11	フィールド名「JITEN_K」、「JITEN_1」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正 ※（5 番目）の記載内容を修正
	P14	フィールド名「ANG」、「JITEN_K」、「JITEN_1」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正 ※（4 番目）の記載内容を修正
	P16	フィールド名「ANG」、「POINT」、「JITEN_K」、「JITEN_1」、「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正 フィールド名「HYOTK_F」の内容欄の記載内容を修正 ※（5 番目）の記載内容を修正
	P18	フィールド名「JITEN_K」、「JITEN_1」の備考欄の記載内容を修正
	P19	フィールド名「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正 ※（4 番目）の記載内容を修正
	P20	フィールド名「ANG」、「POINT」、「JITEN_K」、「JITEN_1」の備考欄の記載内容を修正
	P21	フィールド名「JITEN_2」、「JITEN3」の備考欄の記載内容を修正 ※（5 番目）の記載内容を修正
	P25	※（1 番目）の記載内容を修正
	P26	「3）時点修正率」の記載を追加 「4）時点修正率期間」の項目番号を変更
	P27	「5）データの角度」の項目番号を変更
P28	「6）注記原点位置」の項目番号を変更	

平成 30 年 2 月改訂版	P26	「4) 時点修正率期間」に時点修正率期間コード「6」を追加
----------------	-----	-------------------------------

企 画 制 作 : 一般財団法人 資産評価システム研究センター
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-4-10 虎ノ門 35 森ビル 8 階
TEL : 03-5404-7781

システム開発 : 株式会社ゼンリン
〒101-0065 東京都千代田区西神田 1-1-1 オフィス 21 ビル
TEL : 03-5259-5041

初 版 発 行 : 平成 1 4 年 7 月
改 訂 : 平成 3 0 年 2 月
システムに関する問い合わせ先
株式会社ゼンリン
〒101-0065 東京都千代田区西神田 1-1-1 オフィス 21 ビル
TEL : 03-5259-5041